

シネラ・ニュース
November 2022



萬世流芳



人間模様

©国際放映



わが生涯のかゞやける日

©1948 松竹株式会社

国立映画アーカイブ所蔵

山口淑子と 李香蘭

特別
企画

11月4日
(金)
~13日
(日)

日本映画を代表する女優、
山口淑子(李香蘭)の特集

通常 11月16日
上映 ~26日
(水) (土)

第1回アジアフォーカス・福岡映画祭(1991年)から
総合図書館収蔵作品を上映

アジア映画を観る~追悼 佐藤忠男~



魔法使いのおじさん



清朝最後の宦官・李蓮英



サイクリスト

特別企画 アマチュア制作の映画コンテスト

11月3日
(木・祝)

第29回

福岡映像コンテスト

新型コロナウイルス感染防止のため
下記へのご理解をお願いします。

- 座席数を削減しています。
- 入場にはマスクの着用が必要です。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 鑑賞券はトレイにおいてください。
- 職員はマスク・手袋を着用します。

山口淑子と李香蘭

萬世流芳

4 金 14:00 6 日 14:00 11 金 14:00



国立映画アーカイブ所蔵

南京条約100周年を記念して、アヘン戦争における中国の英雄・林則徐の活躍を史実と虚構を交えながら描いた歴史大作。満映のスター李香蘭(山口淑子)は、上海の中華聯合製片会社に招かれて飴売り娘に扮し、中国のスター陳雲裳、高占非、袁美雲と共演。1944年日本公開。李香蘭の美貌と麗しき歌声がいま蘇る。

監督:卜萬蒼他 出演:李香蘭/高占非 日本語字幕付

1942年/デジタル/モノクロ/151分/中華電影他

私の鶯

4 金 11:00 9 水 14:00 12 土 11:00



©TOHO CO., LTD.

満映と東宝が組んで製作した、ハルビンを舞台に繰り広げられる歌謡映画。戦乱で両親と生き別れになった満里子(李)を中心に、ロシア革命から満州建国にかけての大きな歴史のうねりを描く。台詞のかんりの部分がロシア語で、満里子が育ての親である亡命ロシア人から学んだロシア語の歌を熟唱する。映画は当時の日本では公開されなかった。

監督:島津次郎 出演:李香蘭/二本柳寛

1944年/35ミリ/モノクロ/99分/東宝=満州映画協会

わが生涯のかげやける日

5 土 11:00 11 金 11:00 13 日 14:00



©1948 松竹株式会社

終戦後の殺伐とした時代を背景に、暴力団の用心棒(森)と、その男を父の仇だと知らずに愛してしまったキャバレーの女(山口)との激しい愛情が、ダイナミックな演出で描かれる。山口淑子は、当初は原節子が予定されていたダンサー役に選ばれ、本格的に映画女優として復帰した。

監督:吉村公三郎 出演:山口淑子/森雅之

1948年/35ミリ/モノクロ/101分/松竹

通常
上映

第1回アジアフォーカス・福岡映画祭(1991年)から総合図書館収蔵作品を上映

アジア映画を観る ~追悼 佐藤忠男~

会期:11月16日(水)~26日(土)

※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)

400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)

※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

16 水 11:00

魔法使いのおじいさん

The Bogey-Man

19 土 14:00



田舎の村にお面を売って歩くおじいさんがやってくる。おじいさんは魔法使いと言われているが、子どもたちは気にせずおじいさんと一緒に遊ぶ。そしてお別れの日、おじいさんは子どもたちをしばらく動物に変身させ、もとに戻してあげた。ところが一人だけ犬に変身した子どもが、おじいさんから離れたために魔法がとけなかった。そしておじいさんは気づかずに村から去ってしまう。この映画の出演者は主役のおじいさんを演じるラームニがプロの舞踊家である以外はすべて素人である。登場する子どもたちも村の子どもたちが出演しており、自然で楽しい演技を披露してくれる。一種のおとぎ話のような物語で、見る者を美しい世界へと誘うアラヴィンダン監督の代表作で、アジア映画の傑作の一本である。

監督:G・アラヴィンダン 出演:ラームニ/アショーカン

1979年/35ミリ/カラー/89分/インド/日本語字幕付き

17 木 11:00

囚われの美女ロロ・ムンドゥット

25 金 14:00

Roro Mendut



17世紀ジャワのイスラム教国マタラムは小国パティの反乱を鎮圧。多くの戦利品の中にパティ王の側室ロロ・ムンドゥットがいた。反乱を鎮圧した將軍はロロを側室にしようとするが、彼女は頑なに拒否するのだった。ロロの純愛物語はジャワでは有名な伝説。監督はこれを最後まで権力に抵抗した恋人の物語として再現。見事な歴史ドラマとなった。

監督:アミ・プリヨノ 出演:メリアム・ベリナ/W.D.モフタル

1982年/35ミリ/カラー/107分/インドネシア/日本語字幕付き

18 金 11:00

十月になれば

23 水・祝 14:00

How I Long for October



ズエンの元に、夫の戦死の知らせが届く。彼の帰りを待つ家族を悲しませたくない一心で、彼女は夫からの手紙を偽装して生きているかのように見せかける。心優しい詩情豊かな作品。ベトナム映画界を代表する巨匠ダン・ニャット・ミン監督の代表作の1本。

監督:ダン・ニャット・ミン 出演:レ・ヴァン/グエン・フー・ムイ

1984年/35ミリ/モノクロ/85分/ベトナム/日本語字幕付き

会期：11月4日(金)～13日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)

※「わたすクラブ」会員の方は300円。(会員証の原本の提示が必要です。)

人間模様

6 日 11:00 10 木 14:00 13 日 11:00



©国際放映

大輪絹彦は友人の会社社長、小松原の秘書・吟子と出会い心惹かれる。しかし絹彦には許嫁があり、吟子にはしつこくつきまとう男がいた。また小松原も吟子を愛していたのだった。脚本に初めて和田夏十の名前が登場する。本作から映画に市川崑監督独特のスタイルが出始める。絹彦のぼんやりした性格がおもしろい。

※作品がふるいため状態がよくありません。ご了承下さい。

監督：市川崑 出演：山口淑子/上原謙

1949年/35ミリ/モノクロ/89分/新東宝

醜聞 スキャンダル

9 水 11:00 10 木 11:00 12 土 14:00



画家・青江一郎は人気歌手の西條美也と偶然知り合う。二人が話しているところを雑誌記者が写真を撮り、二人のラブロマンスをでっちあげる。怒った青江は雑誌社に乗り込み記者を殴ってしまう。マスコミの過剰なスキャンダルリズムをテーマとしているが、コミカルなシーンも多く全体にユーモラスな雰囲気がある。巨匠・黒澤明が初めて松竹で監督した作品だが、映画の中心は正義と不正義の間で揺れる弁護士・蛭田に置かれている。

監督：黒澤明 出演：山口淑子/三船敏郎

1950年/35ミリ/モノクロ/105分/松竹

インドネシア映画 「虹の兵士たち」 上映とトークイベント



虹の兵士たち

インドネシア・ジャパニ フレンドシップデー

会期：11月5日(土) 14:00～17:30

主催：駐日インドネシア共和国大使館 協力：福岡市総合図書館

※参加申込方法等については、別途お知らせします。

19 土 11:00 キルソドム

Gilsodum

24 木 11:00



戦争で生き別れとなった息子を探る主婦ファオンは、息子探しの過程で過去はもはや取り返せない事を知る。朝鮮戦争による家族離散をテーマとした作品で、本作はそのテーマの代表作である。85年大鐘賞作品賞等受賞。

監督：イム・グオンテク 出演：キム・ジミ/シン・ソンイル

1985年/35ミリ/カラー/101分/韓国/日本語字幕付き

23 水・祝 11:00 青空がぼくの家 My Sky, My Home

25 金 11:00



ゲンボルはジャカルタのスラムに住む少年。ある日金持ちのアンドリと友達になる。そして二人はアンドリの祖母の田舎を目指して旅をする。二人の少年のスリリングな冒険が描かれるが、スラムでの悲惨な現状を描きながらも監督は希望を失わない。映画はユーモアと詩情に富んでいる。

監督：スラメット・ラハルジョ・ジャロット 出演：バンユ・ビル/スナリヨ

1989年/35ミリ/カラー/105分/インドネシア/日本語・英語字幕付き

16 水 14:00 サイクリスト

The Cyclist

20 日 11:00



アフガニスタンから移民としてイランに来た男は、妻の入院費を稼ぐため、1週間止まらずに自転車をこぎ続けるという見世物を行う。男は広場をぐるぐる回りながら自転車をこぐ。最初は観客は少ないが、日がたつにつれ、話題となっていく。すべてのイラン人が見たと言われるほどの大ヒット作。マフマルバフ監督の名を世界的に高めた。

監督：モフセン・マフマルバフ 出演：モハラム・ゼイナルザーテ/エスマーイル・ソルターニヤン

1989年/35ミリ/カラー/82分/イラン/日本語・英語字幕付き

17 木 14:00 希望の行方

The Immigrants

20 日 14:00



水のない貧しい村でパルシュラムは井戸を掘り続けていた。彼の弟は大都会ボンベイに出ており村に帰らない。彼の友人はボンベイでお金を貯めて村に帰ろうと考えていた。映画は3組の夫婦のそれぞれのあり方の中に、インド社会が抱える様々な問題を織り込んでいく。大衆のエネルギーと逞しさを非喜劇として描いた作品。

監督：サイー・パランジペー 出演：シャバーナー・アズミー/ナーナー・パーテカル

1990年/35ミリ/カラー/132分/インド/日本語・英語字幕付き

24 木 14:00 バナナ・パラダイス Banana Paradise

26 土 14:00



1949年、門栓と徳勝という二人の国民党兵士が台湾にやって来る。兵士と言っても二人は元農民で政治的な信念などなかった。徳勝は共産党員と疑われて拷問され気が狂う。門栓は、軍隊を逃げ出し身分を偽って暮らしていく。この映画に登場する兵士の運命は台湾の歴史そのものである。ワン・トン監督の代表作で、「悲情城市」と並ぶ台湾映画の傑作である。

監督：ワン・トン 出演：ニュー・ツエンズ/チャン・シー

1989年/35ミリ/カラー/148分/台湾/日本語・英語字幕付き

18 金 14:00 清朝最後の宦官・李蓮英

Li Lianying, The Imperial Eunuch

26 土 11:00



李蓮英は宦官として52年間に渡って西太后に仕えた実在の人物。西太后が8か国連合による北京占領を逃れるため西安に脱出するまでが描かれる。悪女として名高い西太后だが、本作では平凡な女性であり、李蓮英は保身のために盲従する官僚でしかない。時代の中で翻弄される二人の姿を映画は淡々と描いていく。

監督：ティエン・チュアンチュアン 出演：チャン・ウエン/リュウ・シャオチン

1990年/35ミリ/カラー/107分/中国=香港/日本語字幕付き



1火▶2水

休 映 日

3木祝

第29回 福岡映像コンテスト

山口淑子と李香蘭

4金	11:00 私の鶯	14:00 萬世流芳
5土	11:00 わが生涯のかゞやける日	14:00~17:30 インドネシア・ジャパン・フレンドシップデー 上映とトークイベント
6日	11:00 人間模様	14:00 萬世流芳
7月		休 館 日
8火		休 映 日
9水	11:00 醜聞スキャンダル	14:00 私の鶯
10木	11:00 醜聞スキャンダル	14:00 人間模様
11金	11:00 わが生涯のかゞやける日	14:00 萬世流芳
12土	11:00 私の鶯	14:00 醜聞スキャンダル
13日	11:00 人間模様	14:00 わが生涯のかゞやける日
14月		休 館 日
15火		休 映 日

アジア映画を観る
追悼佐藤忠男

16水	11:00 魔法使いのおじいさん	14:00 サイクリスト
17木	11:00 囚われの美女ロロ・ムドゥット	14:00 希望の行方
18金	11:00 十月になれば	14:00 清朝最後の宦官・李蓮英
19土	11:00 キルソドム	14:00 魔法使いのおじいさん
20日	11:00 サイクリスト	14:00 希望の行方
21月		休 館 日
22火		休 映 日
23水祝	11:00 青空がぼくの家	14:00 十月になれば ※上映後、トークイベント
24木	11:00 キルソドム	14:00 バナナ・パラダイス
25金	11:00 青空がぼくの家	14:00 囚われの美女ロロ・ムドゥット
26土	11:00 清朝最後の宦官・李蓮英	14:00 バナナ・パラダイス
27日	自主上映／福岡映画サークル協議会例会	
28月		休 館 日
29火		休 映 日
30水		休 館 日

トークイベントのお知らせ

佐藤忠男さんを偲んで

アジアフォーカス・福岡国際映画祭のプログラム・ディレクターを、第1回(1991年)から第16回(2006年)まで務められた映画評論家・佐藤忠男さんが、本年3月17日にご逝去されました。

佐藤忠男さんの功績を讃え、追悼の意を表するにあたり、生前、縁が深かったお二人にお話を伺います。

古賀重樹

(日本経済新聞 編集委員)

1961年生まれ。85年日本経済新聞社入社。文化部、流通経済部、大津支局長、文化部次長、京都支局長などを経て、2010年から編集委員。著書に『1秒24コマの美』(日本経済新聞出版社)。



山口吉則

(一般財団法人福岡ユネスコ協会常務理事・事務局長)

1953年生まれ。77年に福岡市役所入庁。1991年1月～98年3月の期間にアジアフォーカス・福岡映画祭の開催準備及び事務局運営を担当する。コミュニティシネマセンターの活動に初期から参加し、現在顧問を務める。



11月23日(水・祝) 15:30～16:30

※イベントは有料で14:00から上映の『十月になれば』とセット料金です。

特別企画

第29回 福岡映像コンテスト

アマチュア制作の映画コンテスト。優秀作には「福岡市長賞」や「総合図書館賞」が贈られる。

日時：11月3日(木・祝)

11:00～表彰式 / 13:00～上映会

料金：無料

主催：福岡映像協会 / 共催：福岡市総合図書館

自主上映のお知らせ

福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「淪落の人」

(2018年 / 112分 / 香港 / 監督：オリバー・チャン)

日時：11月27日(日) ①11:00 ②14:00

料金：一般 当日 1,400円(前売り1,200円)

シニア 当日 1,100円 / 中高生 当日800円

障がいのある方 当日1,000円

主催：福岡映画サークル協議会 TEL:092-781-2817

※詳細については直接主催者にお問い合わせください。

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la

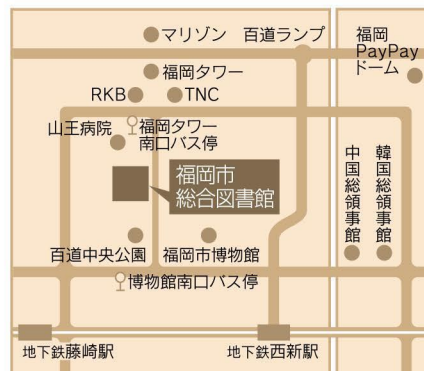
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

発行：映像ホール・シネラ実行委員会